

**事務事業マネジメントシート**  
**(兼)予算編成資料・実施計画資料**

作成日 H 26 年 3 月 20 日作成

<b>事務事業名</b>	山梨県社会福祉協議会参画事業			所属部局	保健福祉部	単位番号	5003
	□ 実施計画事業			所属課室	福祉総合相談課	課長名	小林 千江
				所属担当	地域福祉	担当者名	小林 徳男
<b>基本政策</b>	基本 基 本 IV	快適で心のかよいあう都市づくり		予算科目	会計	名称	款 項 目 細目 細々目
					01	一般	03 01 01 020 12
<b>政 策</b>	計 画 17	社会福祉の充実		事業区分	□ 国の制度による義務的事業	□ 施設等維持管理事業	
<b>施 策</b>	体 系 27	地域福祉の充実			□ 県の制度による義務的事業	□ 補助金交付事業	
<b>事業期間</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( ~ 年度)			法令根拠			
<b>事業の内容</b>	事業は次年度以降3年間の計画内容も記載			事業費の主な内訳 ( 25年度 決算見込 )			
事務事業の概要	市町村法令外負担金審議会(県市長会と県町村会との共同体)において県内の市町村が負担する各種団体に負担金を審議、適正額を決定。それを受け山梨県社会福祉協議会は市に納入依頼し、市は支払い手続きをする。山梨県社会福祉協議会への法令外負担金120,000円の内訳は14の市立保育所と慈恵寮の15施設会費。			項目(細節)	金額(千円)	項目(細節)	金額(千円)
				法令外負担金	120		
						計	120

**1 現状把握(DO)**

## (1) 事務事業の目的と指標

①活動	山梨県社会福祉協議会への法令外負担金の支払い。
25年度活動実績	山梨県社会福祉協議会への法令外負担金の支払い。
26年度活動予定	山梨県社会福祉協議会への法令外負担金の支払い。
②対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等	山梨県社会福祉協議会
③意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていくのか、どのように変えるのか)	山梨県社会福祉協議会の活動が充実する。
④上位目的(どのような結果に結び付けるのか)	地域福祉の推進が図られる。

⑤活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない	名称	単位
ア:負担金		円
イ:		
ウ:		
⑥対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない	名称	単位
ア:県社協の収入		円
イ:県社協の職員		人
ウ:		
⑦成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)数字は記入しない	名称	単位
ア:県社協の事業		円
イ:		
ウ:		
⑧上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない	名称	単位
ア:		%
イ:		

(2) 事業費・指標の推移		単位	23年度 (決算・実績)	24年度 (決算・実績)	25年度 (決算見込・実績)	26年度 (予算・目標)	27年度 (計画・目標)	28年度 (計画・目標)	最終 年度 (トータルコスト・目標)
年間トータル	事業費	国庫支出金	千円						
		県支出金	千円						
		地方債	千円						
		その他	千円						
		一般財源	千円	128	120	120	120	112	
		事業費計 (A)	千円	128	120	120	120	112	0
	人件費	正規職員従事人数	人	1	1	1	1	1	0
		延べ業務時間	時間	1	1	1	1	1	
		人件費計 (B)	千円	5	5	5	5	5	0
		(A)+(B)	千円	133	125	125	125	117	0
		活動指標	ア: 円	128,000.0	120,000.0	120,000.0	120,000.0	120,000.0	
			イ:						
			ウ:						
		対象指標	ア: 円						
			イ: 人						
			ウ:						
		成果指標	ア: 円						
			イ:						
			ウ:						
		上位成果指標	ア: %						
			イ:						

## (3) この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

① この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか?	不明
② 事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べどう変化しているか?また、今後の予測は?	市民の福祉に対するニーズも多様化、複雑化している。
③ 事務事業に対して関係者(市民、事業対象者、議会等)からどんな意見・要望が寄せられているか?	なし

## (4) 改革改善の取り組み状況

① 改革改善の取り組み実施は?	□ 取り組みしている ⇒【内容】 <input checked="" type="checkbox"/> 取り組みしていない ⇒【理由】
② これまでの改革改善の取り組み状況・経過(取り組みしていない場合はその理由)	市町村法令外負担金審議会で審議され適正額を決定されているため。
③ H 25年度に実施した改革改善の内容	なし

事務事業名	山梨県社会福祉協議会参画事業	所属部	保健福祉部	所属課	福祉総合相談課
-------	----------------	-----	-------	-----	---------

## 2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的妥当性評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？意図が上位目的に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由↓】 県社協主宰の研修会に参加することにより情報収集や意見交換を行っている。このことは資質の向上となるため、地域福祉の充実に繋がる。	
	②公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？ 民間やNPO、市民協働に移行することは可能か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由↓】 山梨県社会福祉協議会は地域福祉の推進を図ることを目的とする団体であるので相応の負担をすることは、妥当である。	
	③維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由↓】 法令外負担金であるため	
有効性評価	④成果の向上余地 今後さらに事務事業の成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	<input type="checkbox"/> かなり向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> ある程度向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由↓】 法令外負担金であるため	
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることはできるか？	<input type="checkbox"/> 類似事務事業がある ⇒(類似する事務事業の名称を記入↓)  <input type="checkbox"/> 統合・連携ができる ⇒【理由と具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 統合・連携ができない ⇒【理由↓】  <input checked="" type="checkbox"/> 類似事務事業がない	
効率性評価	⑥休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	<input type="checkbox"/> 影響なし <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり ⇒【理由と影響の内容↓】 当事業は広域的な立場から地域福祉の啓発や人材の育成をおこなっているので、影響はある。	<input type="checkbox"/> 休止・廃止ができる <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止できない ⇒【理由↓】 当事業は広域的な立場から地域福祉の啓発や人材の育成をおこなっているので、休止・廃止はできない
	⑦事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 最小限の費用であるので削減の余地はない	
公平性評価	⑧人件費の削減余地 成果を下げず人件費を削減できないか？(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 最小限の費用であるので削減の余地はない	
	⑨受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由↓】 最小限の費用であるので削減の余地はない	

## 3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	山梨県社会福祉協議会への負担金であるので、正常に会の運営がされており、現状維持でよい。
②有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	

## 4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)…複数選択可	(3) 改革・改善による方向性																			
<input type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性①、②、③の結果)	<input type="checkbox"/> 事業統合・連携(有効性⑤の結果)																			
<input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性①、②、③の結果)	<input type="checkbox"/> 成果向上(有効性④の結果)																			
<input type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性①、②、③の結果)	<input type="checkbox"/> コスト削減(効率性⑦、⑧の結果)																			
(2)改革改善案について	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト水準</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th>向上</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 廃止・休止の場合は記入不要</p>		コスト水準			削減	維持	増加	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	維持	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>		低下	<input type="checkbox"/>		
	コスト水準																			
	削減	維持	増加																	
向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																	
維持	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>																		
低下	<input type="checkbox"/>																			
(4)改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策	(5)事務事業優先度評価結果 平成25年度																			
	成果優先度評価結果 (10)																			
	コスト削減優先度評価結果 (6)																			